

木津エリア MAP 寄り道スポット



1 上津遺跡

数多くの遺構や遺物が発見され、奈良時代における木津町の重要性を明らかにした遺跡です。木津川南岸に設けられた平城京の港「泉津」におかれた官の施設と考えられています。



2 御霊神社

木津の港当時からあったのかどうか来歴は全く不明です。なお、神社の絵馬に江戸時代末期の木津港の賑わいが描かれています。



3 安福寺

境内には、十三重石塔があり、平重衡の墓と寺伝で伝えられています。境内の大きな桜の樹は空が隠れるほど見事に花開きます。



4 正覚寺

木津本町界隈の一角にある正覚寺には、江戸時代の正徳2年(1712)の木津川大洪水の際の供養仏が山門右に安置されています。この供養仏は木津川の堤防上にあったものが当寺に移設されたと伝わっています。



5 木津惣墓五輪塔

鎌倉時代の正応5年(1292)に建立されたもので、鎌倉時代の造立銘のある五輪塔として貴重で、重要文化財に指定されています。この辺りに南山城三十三所第八番霊場の木津観音堂(旧長福寺)があったといわれています。



6 岡田国神社

国道24号線交差点角に立つ鳥居からの参道がJRを跨いで本殿に通じるのが岡田国神社です。旧社殿は室町時代の惣の社の姿を伝える重要なものとして京都府登録文化財、神社の森は京都府文化財環境保全地区となっています。



7 相楽神社

式内社として古い歴史をもち、御田祭りや餅花などの宮座行事が今も行われています。本殿は室町時代初期に造営されたものとみられており、重要文化財に指定されています。



8 福寿園CHA遊学パーク

関西文化学術研究都市内に位置するCHA遊学パークは、世界の人々に愛され親しまれ続ける茶に、深く関わり親しんでいただける施設です。世界のお茶のシーン展示や、シーズンにはお茶摘み体験などもできます。

精華エリア MAP 寄り道スポット



1 春日神社(菱田)

あざやかな朱色の鳥居が見える春日神社は、さまざまな謎を秘めた本殿で南北朝時代から室町時代への過渡期の様式をとどめており、国の重要文化財に指定されています。



2 祝園神社

延喜式内社。社伝によれば、武埴安彦の怨霊によって荒れた当地を鎮めるため、奈良時代に創建したといわれています。1月に行われる音なしの奇祭「いごもり祭り」は、京都府の無形民俗文化財の指定を受けています。



3 華やぎ観光農園

いちごや枝豆の味覚狩りの直売を行う観光農園です。高設栽培で育てられた「章姫」を中心に大粒のいちごが鈴なりに。通路が広く、ベビーカーや車いすの方も気軽に楽しめる農園です。



4 武内神社

文保元年(1317)建立と伝承。長寿の御利益があると言われ、秋祭りでは御神楽やちびっこ相撲が行われ賑わいを見せます。平成16年(2004)の調査で建築当初の壁画が復元された本殿は、京都府登録文化財です。



5 ひろびろ苺ファーム

平成29年(2017)にオープンしたいちご狩り園です。当日、最も生育状況のよいハウスに案内してくれます。大ぶりでみずみずしいいちごは摘み取ったらその場で頬張ってOKです。練乳販売、トッピングの持ち込みも可能です。



6 常念寺

府内で数少ない融通念佛宗の寺で、創建は不明です。度々戦火に遭い転々としたましたが、寛正2年(1461)に中興されました。境内に建つ薬師堂には、国の重要文化財の菩薩形立像が安置されています。



7 釈迦の池

土と炎の詩人とも呼ばれ、様々な分野で優れた作品を残した陶芸家・民芸運動家の河井寛次郎は、植田地区や釈迦の池を「完璧なまでに美しい村」「こんな美しい池」と褒めたたえ、こよなく愛しました。



8 けいはんな記念公園

もともとこの土地にあった溜池や周辺の里山林を取り入れた公園で「自然との共生」をテーマに設置されました。園内の回遊式日本庭園では、約500個の巨石を用いた石組景観や庭園を一望できる観月橋などが楽しめます。

京田辺エリア MAP 寄り道スポット



1 飯岡古墳群

蓮華寺跡や、阿弥陀寺のある飯岡には、京田辺市最大の前方後円墳を含む古墳群があります。



2 田辺天神山遺跡

普賢寺谷入口の北側、標高80メートルの丘陵地に南北90m、弥生時代後期の集落跡が残されています。南山城地域における高地性集落の代表例として注目を集めています。



3 酒屋神社

創建年月など不詳で、かつて神功皇后が三韓遠征の際、帰国後その霊験に感謝して建てられたといわれています。又、酒造りを伝え、祖神を祭ったものともいわれています。



4 山崎神社

山崎古墳群のうち、継体天皇第8皇子・菟皇子の墓といわれる2号墳の上にあります。神社境内には巨石が残り、明治20年(1887)に発見された横穴式石室の玄室天井石とされています。



5 近衛基通公御廟

普賢寺関白ともいわれた近衛基通は、観音寺大檀越(だいだんおつ)として伽藍の復興に貢献しました。普賢寺に移り住み、74歳でこの地で亡くなりました。



6 普賢寺ふれあいの駅

周辺農家から届く新鮮な野菜、果物、花、お茶や漬物・味噌などの加工品の他、手づくりのお弁当やパン、お団子などを販売しています。サイクリストの休憩所としても重宝されています。



7 佐牙神社

酒造りの神社といわれ、2社からなる左右両殿同形式の本殿は、重要文化財です。ともに一間社春日造り檜皮葺です。



8 白山神社

室町時代の神社建築物で、重要文化財です。毎月第1日曜日には朔日講の神楽が行われていたことでも有名です。

井手エリア MAP 寄り道スポット



たまつおかじんじや
1 玉津岡神社

本殿は貞享4年(1687)再建の春日造です。境内には橘神社があり橘諸兄の末えいの橘正成をまつています。隣接する地藏禅院には府の天然記念物・名木10選に選ばれているしだれ桜があります。



おののこまちほか
2 小野小町の墓

小野小町は、出羽の郡司の娘で、淳和天皇・仁明天皇に仕えました。晩年井手寺に住み別当の妻で、約891年頃に69歳で亡くなっています。(冷泉家記より)



いでちやう つばきざか
3 井手町まちづくりセンター 椿坂

井手町の交流拠点となっている通称「椿坂」は、縁側や囲炉裏があり、ゆっくり過ごせる空間です。山背古道ハイキングの休憩処として多くの人が行き交い、どこか懐かしい時間が流れています。



いでてらあと
4 井手寺跡

橘一族のお寺として、諸兄公が建立した井手寺跡です。令和3年の発掘調査で五重塔跡が見つかり話題になっています。



かはづつかひ
5 蛙塚の碑

玉川の蛙を詠んだ和歌は83首を数えます。井手の蛙は夜に美しい声で鳴いたという、石碑や説明文があります。



たまがわ
6 玉川

日本六玉川の一つ。約500本の桜並木が花のトンネルを作り、桜の後には奈良時代の宰相橘諸兄公が植えたと言われる山吹の花が見頃を迎えます。堤防には、歌の道として天平・平安時代の歌碑が並んでいます。



ろっかくいど
7 六角井戸

天平12年(740)聖武天皇が行幸でお泊まりになったとされる玉の井頓宮の中にあつたとされる六角形の石積の井戸です。



ありおうざんじふくじ
8 有王山地福寺

橘諸兄公ゆかりの寺院で、本尊には諸兄公の念持仏とされる地藏菩薩と諸兄公のお位牌が祀られています。